

1 新しい米百俵 ～人材育成と未来への投資～

障害者の雇用の促進 343万円

企業とのマッチングを進める就労支援推進員の配置や企業向け障害者雇用促進講演会を実施します。

⇒P 42

新・農業人リクルートの支援 553万円

首都圏で開催される「新・農業人フェア」へ出展し、長岡の農業をPRします。インターンシップを受け入れる農家への助成や、U・Iターンによる新規就農者などへの技術習得支援を行います。



▲農家でのインターンシップ

長岡崇徳大学(仮称)の開学を支援 2億343万円

平成31年4月の開学に向け、校舎改修費などを支援します。

小・中学校図書館に学校司書を配置 1,459万円

学校司書を9人配置し、学校図書館の活用を支援します。



小・中学校入学準備の就学援助費を前倒し支給 2,054万円

入学準備時期に合わせて支給し、円滑な就学を支援します。⇒P 41

長岡戦災資料館15周年記念事業の実施 65万円

長岡空襲体験画や戦災殉難者遺影を展示した特別展を開催します。

摂田屋地区情報発信拠点の整備 4,368万円

機那サフラン酒本舗の整備に向けた調査設計を実施します。



「ながおか花火館(仮称)」の整備 2億4,596万円

東京五輪前のオープンを目指し、長岡花火を通常PRする施設と地域振興・交流施設を整備します。

産業と働く場

長岡北スマート流通産業団地の整備と分譲促進 9億9,266万円

平成32年度中的一部分譲開始に向け、下水道施設の整備や映像などによるPRを実施します。

企業の事業承継の支援 1億53万円

制度融資を創設します。関係機関と連携して、事業承継をサポートします。⇒P 18

人材育成

中学校部活動指導員の配置 602万円



モデル校へ10人配置し、部活動の質的向上と教職員の負担軽減を図ります。

中学生の海外派遣 932万円

国際交流協会と米百俵財団が連携し、姉妹都市・ホノルル市への中学生の派遣人数を増やします。

都市整備

大積スマートインターチェンジ(仮称)の整備に向けた調査検討 1,460万円

左岸バイパス南北延伸の推進 6億6,884万円

長岡版 イノベーション

米百俵プレイス(仮称)「人づくり・学び・交流エリア」の整備 3,500万円

大手通坂之上町地区市街地再開発事業(仮称)で建設する「米百俵プレイス(仮称)」に人づくり・産業振興の拠点を整備するための基本設計を行います。⇒P 10

プログラミング教育の推進 1,037万円



ロボット型情報端末(ロボホン)を活用したプログラミング体験事業の実施やAIプログラミング教室を開催します。

◀定員を超える応募があった「親子で楽しむプログラミング体験」

長岡版スマートアグリ推進 3,568万円

ICT技術の活用や収量の多い業務用米生産の実証実験を行い、研究会で検証します。

起業・創業の支援 1,774万円

U・Iターン起業や起業後の相談サポート体制を強化。チャレンジショップなど若者の起業・出店を支援します。

長岡まつりの支援 2,452万円

長岡まつり平和祭、屋行事などの支援。牧野家ゆかりの地・愛知県豊川市の手筒花火を平和祭で打ち上げます。⇒P 15

市立図書館開館100周年を記念し、特別展と講演会を開催 351万円

「開府400年記念所蔵資料展 江戸時代の長岡」や記念講演会、図書館まつりを開催します。

北前船寄港地フォーラム開催への支援 696万円

全庁的にイノベーションを推進 514万円

市長を本部長に、全庁的なイノベーション事業の掘り起こし・推進と情報発信をします。⇒P 12

産業イノベーションの推進 2,488万円

介護支援などの課題に対して産学官金のプロジェクトチームをつくり、事業化に向けたイノベーションモデルを構築します。AI(人工知能)の活用も推進します。

3大学1高専との連携による「人づくり・産業振興」(NaDeC構想)の推進 2,438万円

大手通坂之上町地区市街地再開発事業(仮称)に向け、3大学1高専から提案を受けた機能や事業を旧大和長岡ビル1階で先行実施。学生や起業を目指す市民が活動する「コワーキングスペース」や、アイデアを形にできるものづくり工房などを展開します。⇒P 10

開府400年

長岡開府400年記念事業の推進 5,104万円



記念式典や企画展、講演会を開催。市民企画実施事業を支援します。PR冊子の作成や、特別番組を放送します。⇒P 23